

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

10月下旬
重版出来予定

●人文(世界史) ご担当者さま

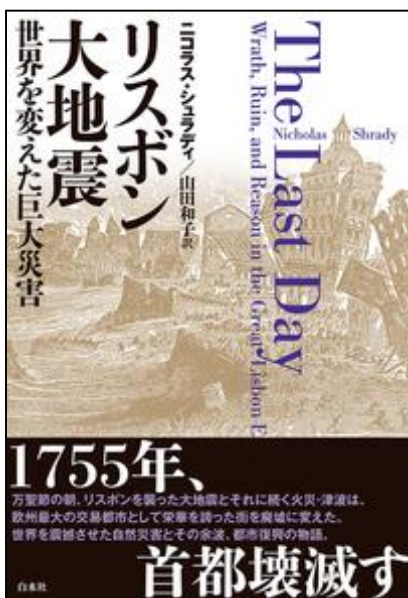
朝日新聞書評で大反響

そのショックは近代地震学の誕生を促すとともに、ヴォルテール、ルソー、カントら啓蒙思想家たちに小説や社会科学の糧を与えた。18世紀のリスボンは20世紀のアウシュヴィッツのように、いわば〈知の地震〉の震源地になったのである。

福嶋亮大氏、朝日新聞 9月23日

リスボン大地震 世界を変えた巨大災害

ニコラス・シュラディ 著
山田 和子 訳



1755年11月1日、万聖節の朝、ポルトガルの首都リスボンで発生した大地震は、大航海時代以来交易都市として栄えたこの街を一瞬にして壊滅させた。市内各所で発生した火災は瓦礫と化した街を焼き尽くし、さらに大津波が人々を襲った。死者2万5千人以上、ヨーロッパ史上最大の地震災害である。一国の首都を直撃した大地震として関東大震災とも比較され、地震・火災・津波の複合災害として東日本大震災以降再び注目を集めるリスボン大地震の実態と復興の足取りを史料を駆使して鮮やかに描き、社会・経済・科学・思想・宗教など広範囲に及んだ影響をたどる歴史ノンフィクション。

書店印	希望数	ISBN978-4-560	書名	本体価格
ご担当	様	09371-9	リスボン大地震	3,800円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811
FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)